

茨木高校野球部

OB会報

発行

大阪府立茨木高校
野球部OB会

「監督時代の思い出」

高33回 吉岡 隆之



和田監督からOB会報への執筆依頼をいただきましたが、何を書かせていただくかといへん悩みました。と言いますのも、文才がないことはさておき、振り返りますと、現役時代(5534-563)、

時代(5608-5637)をとおして、高校31-43回の方々、顧問の先生OB会の先輩の方々と関わらせていただき、それぞれ思い出がありなかなか内容が定まらないからです。ただ、やはり最も印象に残っているのは監督時代のことです。で、そのことについて書かせていただきます。

私が監督をさせていただいたのは、高校39回(藤井主将ら)の学

年が2年生のときの夏からです。前任の阪口監督(高校33回)から引き継いで、私はコーチから監督になったのですが、それでも監督が替わったことで部員たちは戸惑っていたと思います。その上、前任の阪口監督は本などを読み野球をよく勉強しておられましたが、私は正反対に、本などを読むのが嫌いで、自分の思いや感覚でやっていたように思います。そのことでは当時の部員たち(特に高校39回)には迷惑をかけた面も多かったように思います。

私は、監督就任当初から、強豪チームに勝つ可能性のあるチームづくりを掲げていましたので、新チーム発足当初はその土台づくりと考え、当たり前のことが当たり前にできること(基礎体力づくりと基礎基本の徹底)を念頭において練習をすすめていました。これは部員たちにとっては全く面白くなかったと思います。また、日々の練習の積み重ねを意識してもらうために部員が持ち回りで記載するクラブ日誌をつくり、試合の失敗や成果を意識してもらうために

部員一人一人が記載する試合ノートをつくり、ものを大切にすることを意識してもらうためにボールの数を毎日数えて記載するノートをつくるなど、部員たちにとってはかなり面倒なことが多かったと思います。

さて、上述のような土台づくりが長く続き、果たして次のステップに進めるのかどうか私自身も疑心暗鬼になってきた頃、同時並行で、強豪に勝つための数々の作戦を練習で一つ一つ加えていきました。守備では、ヒットや四死球でランナーが出たとき、いかにピックオフプレーなどでアウトにするかという作戦や、攻撃では、少ないヒットでいかに多く点を取るかという作戦などです。最終的には守備でも攻撃でも相当な数の作戦になり、サインを覚えるだけでも大変だったと思います。今から思えば本当にマニアックで、自分でも笑ってしまいそうな作戦や少し卑怯な作戦もありましたが、部員たちはよく練習し、自分たちで工夫しながらよくやってくれたと思います。土台づくりがある程度できてくると、練習や試合で部員たちの自主性に委ねる部分も次第に多くなり、失敗を繰り返しながらも成果が少しずつみられるようになってきました。このあたりになつてくると、部員たちも少しは面白くなっていたかも知れませんか？

年生の夏の大会は勝てませんでしたが、高校40回、41回の部員が3年生の夏はそれぞれ2勝することができました。特に高校41回の部員が3年生の夏(第70回大会)では、初戦で、元中日ドラゴンズの左腕エース(現中日ドラゴンズ2軍投手コーチ)の今中慎二を擁する強豪の大阪桐蔭に勝ち、その後、古豪の明星にも勝つことができました。これらの勝利は、上述したように、全く面白くない基礎・基本練習に黙々と打ち込み、多くの面倒なことを着実にこなし、その上で、自主性をもって日々取り組んだ部員たちの努力の賜だと確信しています。高校39回の部員たちは、土台づくりの期間が長く、最後の夏も勝利を味合うことができず無念だったかもしれません。その後、先輩たちが勝利できたのも、高校39回の部員たちが築いた土台があったからこそだと思います。また、当時顧問の太田先生の人間味あふれるご指導とご支援、コーチの中山君(高校34回)、澤田君(高校35回)、森田君(高校38回)、深沢君(高校38回)の情熱あふれる指導とサポート、OB会の方々や部員の保護者の方々の有形無形のご支援が得られことも勝利への大きな力になったと思います。

最後に、現役の今後のご活躍とOB会の皆様のご健勝をお祈り申し上げます。陽春の候、OBの皆様におかれましては益々ご健勝のことと存じます。

約20年前、私がOB会の事務局長と会計を兼任していた頃は、年間30万円程しか現役に援助することができませんでした。現在ではOB会事務局の組織も充実し、昨年はOB会から約100万円補助していただきました。そして28回生の弥左氏にはオリックスバファローズが使用した古ボールを融通していただいています。また、茨木高校で練習試合をするときには、大阪府高等学校野球連盟の審判員として活躍している大学生のOB5名が駆けつけてくれて、公式審判員のジャッジのもとで練習試合を行っています。様々な形でOBの皆様の支援には厚く感謝しています。また、保護者会からは必要な物があればいつでもご連絡下さいと言っていたいいます。さらに、4月から頼もしい助っ人が加わりました。高校時代野球部でプレーしていた、新任教員が茨

部長より

高21回 池永 徹

